



2021年 4月30日
第128号

JR 東労組 Yokohama

JR東労組横浜地本

発行人 助川一実

編集情宣担当

ホームページ

<http://www.jreu-yokohama1.jp/>



退職者懇談会を開催しました

退職おめでとうございます
JR 東労組 横浜地本



同じ職場でご指導いただきたいし、小沼さんを見てきた自分でもあるので、分会にご尽力をいただきたい」横浜運輸区分会・小名分会長から「青年部時代から厳しい意見を言っていた。昔の思い出話は尽きないが、エルダーの5年間頑張ってもらいたい」と先輩への感謝と今後の期待も込めての言葉をいただきました。

4月の退職者懇談会を開催し、国府津車両センター分会の小沼勉さん、国府津運輸区分会の山崎剛志さん、横浜運輸区分会の鈴木明夫さんが参加されました。長い間お疲れさまでした。

小沼さんから「組織があり仲間がいて、今日の懇談会があるのは嬉しい。東労組があったからこそ、JR東日本が立派になった自負がある。安全をきっちり議論してきたから今がある。安全に対して思いを1つにしてやっていきたい」山崎さんから「定年まで組合員でいられて良かったし相談もできた。組合の1番は絆である。東労組があったからこそここまでこれた」鈴木さんから「組合員との話が大事。環境も変わるが頑張る」とこの間の思いを含め、お話をいただきました。

先輩の国府津車両センター分会の小西さんから「出向で同じ職場になった。様々変わるが今後もよろしくお願したい」後輩の国府津運輸区分会・石川分会長から「山崎さんには今後も



退職者懇談会后、引き続き意見交換会を開催し、横浜運輸区分会の山本利成さん、横浜運輸区分会の吉田浩昭さん、鎌倉車両センター分会の田代繁雄さんも参加されました。

懇談会と同じ形にはなりますが、山本さんと吉田さんと田代さんから、この間の思いを含めて語っていただき、意見交換を行いました。

横浜地本は、今後も組合員と共に、安全で働きやすく楽しい職場をつくっていきます。



組合員の雇用と生活も守るために
これからも共に奮闘していきましょう！